

## 根来山げんきの森だより 161号

根来山げんきの森倶楽部  
<http://genkinomori.jp/>

## 〇2/11(月・祝)旧暦の小正月に七草粥とお餅つきを

今年も、冬の里山を舞台に旧正月の時期に合わせて七草がゆとお餅つきを楽しむ会を開催しています。白いお餅だけでなく、ヨモギ餅やゴギョウ餅などいろいろなお餅をつきます。

日時：平成31年2月11日(月) 9:30～13:00

場所：和歌山県立森林公園「根来山げんきの森」  
(緑花センターの北側)

日程：9:30 受付開始

10:00 春の七草観察  
七草粥・お餅つき

12:00 七草粥とついた餅を みんなで分けて  
食べましょう。

13:00 終了

参加費：大人 500円 小・中学生 300円 (幼児は無料)

定員：50名 (先着順。定員になり次第締め切ります)

定員に達しましたので申し込みは締め切りました



## アオキ (ガリア科)



株立ちになり高さ2m程まで育つ樹木。葉だけでなくあまり枝分かれしない幹も緑色をしています。

かつて、日本では緑のことを青と表現したようです。

青葉、青物、青竹、青菜、青虫、青信号、青い山脈など、これらのものはすべて緑色なのに青と表現していますし、私たちはこれらの言葉を聞いても特に違和感なく緑色を頭に浮かべているのではないのでしょうか。

アオキもその流れの表現で、緑の木なのに青木と呼ばれています。

東北南部から沖縄まで広い範囲に分布する植物で、日陰にも強く、年中緑で赤い実が美しいので庭木としても重宝されています。

乾燥した土地は好まないようで、げんきの森では北向きの谷沿い

によく見られます。もちろん、南向きの斜面でも大きな木が茂り、谷地形になった湿った場所では育っています。

和歌山県全域でよく見られる樹木でしたが、今では紀ノ川から南の地域では激減しています。それは、シカの好物だからなのです。紀ノ川以南の地域ではシカが増え、様々な植物が減少していますが、その中でも特にシカが好んで食べるアオキは極端に減少しているのです。葉が大きく分厚いので食べ応えがあるのでしょうか。もちろん人間が食べても渋いだけで美味しくはありません。

雌雄別株で、雄株は春に紫色の可愛い花が楽しめますが、雌株の花はそれほど目立ちません。その代わりに、雌株は冬の間、1.5cmほどの円筒形の真っ赤な実を楽しめます。

ふれあいの森エリアのネムノキ谷では、今、真っ赤な実が熟したアオキを楽しめます。散策の時に探してみてください。



## 活動日作業日誌：平成 30 年 12 月 18 日

## 【うるし谷整備】9:30～15:00

朝は厳しい冷え込みでしたが、日が昇るにつれて穏やかな絶好の作業日和になり、倶楽部員 8 名で台風 21 号の置き土産の倒木処理にあたりました。残り 1 本なのですが、狭い場所での作業でありなかなかはかどりません。でも、みなさん、手慣れてきて、チェーンソーやノコギリを上手に使っててきばきと処理し、1 時間少しかかって終わることができました。

同時進行で、斜面の竹の伐採も行いましたが、斜面もきれいになり、ナンテンの赤い実が鮮やかに見られるようになりました。奥地や目立たない場所の倒木は自然の推移に任せようということになり、今回で倒木処理作業は終了ということになりました。みなさん、お疲れさまでした。

## 【風倒木処理】9:30～15:00

正月前に危険な作業は控えようということになり、高い木に登っての風折れの枝処理はしないで、手づくりの森エリア内にたくさんある根元から切り倒してしまわなければならない風倒木処理に専念しました。2 班に分かれての作業になりました。

私のいた 1 班は最初、先月までに処理して森の中に集積していたコナラの 1.2m に揃えて裁断した炭用の原木をバリアフリートレイルまで投げ落とす作業。子どもたちも斜面をお尻で滑りながら移動し、泥だらけになりながら落としていきます。太い丸太は大人が二人がかりで落としていきます。

大木の根が起きたときに崩れてきて歩道に積もっていた土砂は、メンバー 2 名が一輪車を持ってきて手際よく歩道入り口付近の雨で土が流れてしまった溝を埋め戻してくれました。

炭材の投げ落としが終わって、2 班が作業を行っている手づくりの森西斜面に移動し、そちらで倒れたり傾いた大きなコナラの処理にとりかかりました。コナラは枝の重さが大きいので、そのまま株元から伐っても枝が邪魔になってうまく倒れません。危険な高所作業は控えることにしていましたが、結局はある程度木に登って、枝を切り落としてからでないと伐採処理はできないわけで、ある程度登って、太い枝をきちんと切り落としてから株元を切り離していきます。

もちろん、倒れて隣の木に寄りかかっている大木なので、枝が少なくなったからといってそのままでは倒れません。ローププラーを使って隣の木に寄りかかった木を引き倒します。

1 日かかって 3 本処理するのがやっとでした。2 班も処理したのは同じ 3 本。手づくりの森エリア内だけでもまだ何本も根から起きたり、半分以上の枝が折れてしまったコナラがあります。

また来年も同じような作業が続きます。おかげで、炭材は数年分集まってしまうようで、置いておく場所にも苦勞する状況になってきています。炭材の処理は炭焼き班にお任せするとして、私たちは来年も着実に作業を進めていきたいと思います。

## 根来山げんきの森倶楽部の活動と催し

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1 月 4 日 (金) 9:00 ~  | 自主開園 ( ~ 16:00)         |
| 5 日 (土) 13:00 ~     | 自然観察会                   |
| 16:00 ~             | 運営会                     |
| 20 日 (日) 9:30 ~     | 定例活動                    |
| 25 日 (金) 9:00 ~     | 恵み体験 (伏虎義務教育)           |
| 26 日 (土) 9:30 ~     | 竹細工同好会                  |
|                     |                         |
| 2 月 2 日 (土) 13:00 ~ | 自然観察会                   |
| 16:00 ~             | 運営会                     |
| 10 日 (日) 9:30 ~     | 七草餅つき準備                 |
| 11 日 (月) 8:00 ~     | 七草餅つき                   |
| 16 日 (土) 9:00 ~     | 根来寺サクラ 100 本植樹<br>(昼食付) |
| 17 日 (日) 9:30 ~     | 定例活動                    |
| 23 日 (土) 9:30 ~     | 竹細工同好会                  |

それぞれの活動のお問い合わせ、申込みは事務局または管理棟 (Tel&FAX 0736-61-7233) まで。火曜定休日  
事務局 E-mail : forest-o@ares.eonet.ne.jp

根来山げんきの森  
1 月・2 月の催し

**昆虫調査隊員募集中**：基本的に子どもを中心に、その保護者と活動しています。活動日は毎月第 2 日曜日。昆虫の好きな方は参加してみてください。

**倶楽部員募集中**：私たちと一緒に、森林公園の整備やいろいろな活動をする仲間を求めています。いつからでも入会できます。

## 2/2 (土) 自然観察会

12 月上旬には、記録的な暖かい日もありましたが、やっと冬らしい季節になってきたようです。

新年の森を倶楽部員と一緒に歩いてみませんか？

日時：1 月 5 日 (土) 13:00~15:00

参加費：200 円 (小学生以上)

申し込み：当日でも結構です。管理棟へ。

## ふれあいの森プレーパーク

1/6・2/4 (お休み)

プレーパークは例年通り、1 月・2 月はお休みします。3 月からの活動をお楽しみに！